

令和8年度三重の里いなか旅のススメ2027作成業務委託仕様書

1 目的

農山漁村地域ならではの旅や体験の情報を提供し、都市と農山漁村の交流を活性化させるとともに、「いなか」に関心の高い都市住民等に、移住や就業等につながる三重のいなか情報を発信するための冊子（A4サイズ）印刷入稿データ、「三重の里いなか旅のススメ」WEBサイト更新のための掲載用テキストデータ及び「三重の里いなか旅のススメ」WEBサイトに掲載するデジタルパンフレットのデータを作成する。

冊子（A4サイズ）は、2024年に作成した「三重の里いなか旅のススメ2025」の情報発信力を高めるため、表紙・巻頭特集・各エリア章末の記事を新規作成し、新しく31施設の記事を追加するとともに、継続掲載施設の記事内容を修正して作成する。

2 業務内容

(1) 新規31施設および改修・取組内容等の変更がある3施設の現地取材

三重県内の農山漁村地域で、地域資源を活用して都市との交流に取り組んでいる新規31施設および改修・取組内容等の変更がある3施設の交流情報を取材し、冊子に掲載する記事を作成する。

(2) ページの編集作業

次のとおり、冊子（A4サイズ）の印刷入稿データを編集する（表紙4ページ、本文172ページ）。作成に当たっては、「三重の里いなか旅のススメ2025」を参考とするが、集客交流の増加につながる誌面に改善する。

冊子（A4サイズ）内容		ページ数（取材数）
表紙	表紙、裏表紙等の企画、編集作業	4ページ
本文	新規掲載施設の取材、記事作成（*）	15.5ページ相当（31施設）
	改修等施設の取材、記事作成（*）	1.5ページ相当（3施設）
	継続掲載施設の記事内容修正（*）（**）	94.5ページ相当（189施設）
	企画記事（巻頭特集等）（***）	9.5ページ
	自然体験（各エリア章末）	8ページ（各エリア1ページ）
	周遊プラン（各エリア章末）	8ページ（各エリア1ページ）
	目次、マップ作成	25ページ
	県から情報提供するページの編集（****）	10ページ
	計 176ページ	176ページ

（*）「三重の里いなか旅のススメ2027」では1施設につき1/2ページとする。

（**）記事内容修正は現地取材を想定していないが、受託者が各施設等に県が実施した意向確認調査を参考にしながら修正要否・修正内容を確認すること。

（***）差込企画について記事作成、編集を行うこと。

（****）現地取材は不要だが、レイアウトの調整・デザインは受託者が行うこと。

(3) 印刷入稿データの作成

誌面のレイアウト・デザインを見直し、印刷入稿データを作成する。（冊子構成は別添の冊子構成①および②のとおり）

- (4) 三重いなか旅 WEB サイトの掲載用データの作成
三重県の管理する「三重いなか旅のススメ WEB サイト」に掲載するためのテキストデータ及びデジタルパンフレットのデータを作成する。
作成するテキストデータは①冊子全ページのテキストデータ、②企画記事（巻頭特集等）と自然体験（各エリア章末）の本文及び施設情報のテキストデータ、③エリア別（北勢、津、伊賀、松阪、奥伊勢、伊勢志摩、尾鷲、熊野）のテキストデータの 10 種類とする。
※テキストデータ①作成例は別紙参照のこと。
※テキストデータ②・③は、テキストデータ①から該当部分のテキストデータのみを別ファイルにしたもの。
デジタルパンフレットのデータは①冊子全ページ、②エリア別（北勢、津、伊賀、松阪、奥伊勢、伊勢志摩、尾鷲、熊野）を作成する。
- (5) 施設に対する調査
冊子発行の効果等、今後の事業推進の参考とするため、施設の来訪客の現状等について、冊子掲載の全ての施設を対象にヒアリング等を行う。ヒアリング項目については、農山漁村づくり課と相談のうえ決定する。
例) 冊子は施設情報の発信に効果があるか等を調査するアンケートを実施
(A4 用紙で 1 ページ程度のもの。返信用封筒を付けての郵便か、メールまたはホームページで受託者が用意するアンケートフォーム上で実施)
- (6) 成果品の提出
以下の電子データを USB フラッシュメモリに保存して県に提出すること。
① 印刷入稿データ 正副各 1 部（電子媒体にて提出）
② 「三重の里いなか旅のススメ」WEB サイト掲載用デジタルパンフレットデータ 正副各 1 部（電子媒体にて提出）
③ 色補正後のデジタル写真データ 正副各 1 部（電子媒体にて提出）
④ 次に例示するソフトウェアで作成した印刷入稿データ
正副各 1 部（電子媒体にて提出）
Adobe InDesign
Adobe Illustrator
(テキストデータは、アウトライン化する前のものとアウトライン化済みのもの両方を提出すること)
Adobe Photoshop
⑤ データ入稿仕様書
⑥ 印刷入稿データの PDF (テキストデータは、アウトライン化する前のものとアウトライン化済みのもの両方を提出すること) (Acrobat24.002 以降) ファイル (正副)
・冊子全ページ 1 ファイル
・企画記事（巻頭特集等）と自然体験（各エリア章末）の本文及び施設情報 1 ファイル
・エリア別（北勢、津、伊賀、松阪、奥伊勢、伊勢志摩、尾鷲、熊野）各 1 ファイル
⑦ WEB サイト掲載用テキストデータ 正副各 1 部（電子媒体にて提出）

- ⑧ WEBサイト掲載用デジタルパンフレットデータ 正副各1部
(電子媒体にて提出)
全体版及びエリア別(北勢、津、伊賀、松阪、奥伊勢、伊勢志摩、尾鷲、熊野)
- ⑨ 印刷入稿データを印刷したもの 正副各1部
- ⑩ 上記(5)のヒアリング結果をまとめたもの
正本と副本は、別々のUSBフラッシュメモリに保存して県に提出すること。

(7) その他

- ①表紙・裏表紙の写真は、農山漁村に存在する農林水産業の営みや農村の日常風景を感じさせ、農山漁村地域と都市部との交流をイメージさせるような写真を用いる。
- ②冊子の編集方針
- 読みやすいように体験記風の文章とする。
 - 都市的地域に住む人が記事を読んで、休日などに行ってみたくなるようなトピックを盛り込む。
 - 農村風景、山村風景、漁村風景の美しさを伝える写真を盛り込む。
 - 各施設のページには次の内容を盛り込む。
 - ・各地域が実施する主要なサービスの紹介(直売・特産品・食堂・体験工房・体験メニューそのほか)
 - ・略図および二次元コードによる位置情報
 - ・サービスの利用方法(定休日、申し込み方法、予約の必要性等)
 - ・問い合わせ先(連絡先、住所、HPアドレス、メールアドレス等)
HPアドレスは、二次元コードをあわせて記載することも検討すること。
 - ・地域ならではの資源(立寄りスポット、風景など)
- ③冊子編集にあたっての注意事項
- 冊子は、作成後の使用年数や次年度以降の予算が未確定であるため、維持管理に経費が必要となる情報は使用しない。
 - 成果品の著作権(著作権法27条・28条の権利を含む。)は三重県に帰属するものとする。
 - 個人情報保護の重要性を認識し個人情報を適切に取り扱う。
 - 編集やデザインの企画段階において、企画案を三重県に提示し意見を求めることとする。
 - 成果品の完成前に、三重県による原稿案の校正作業を最低2回行うものとする。
 - ページ数は、本文172ページ、表紙4ページの計画であるが、作成期間中に増減する可能性がある(±6ページ程度)。
 - 受託者は、成果品の著作者人格権を将来にわたって一切行使しないものとする。
 - 写真に写る人の肖像権(みだりに自己の容ぼう、姿態を撮影されない権利)を侵害しないようにすること。
 - 写真に写る人から、写真を撮ること、冊子、HPに記載することの了解を得ること。
 - 印刷物のユニバーサルデザインの観点から、次のURLに掲載の「資料番号4『わかりやすい情報の提供のためのガイドライン(平成27年作成)』(第4版 令和6(2024)年6月改訂)に準拠すること。

<https://www.pref.mie.lg.jp/UD/HP/20759012112.htm>

④作成業務委託にあたり三重県より貸与するもの

○三重の里いなか旅のスズメ2025版印刷入稿データ

制作環境：MAC OS ver.10.10.1

使用ソフト：インデザインCS6、イラストレータCS6
フォトショップCS6

○デジタル写真データ

○各取材対象の連絡先一覧表

3 業務実施の条件

- (1) 業務実施にあたり、契約書及び仕様書に定めのない事項や細部の業務内容については、三重県農山漁村づくり課と協議を重ねながら実施するものとする。
- (2) 委託期間内においては月1回以上、三重県農山漁村づくり課との打ち合わせを実施し、業務の進捗状況及び今後の実施予定等を確認するものとする。
- (3) 委託業務の履行について、常に連絡調整ができるような体制を整えておくこと。

(別紙) テキストデータ作成例

作成例) 三重の里いなか旅のススメ 2025 の 10 ページ「いなべ市農業公園」の場合

【体験の種類】

体験/飲食/宿泊

【地域】

いなべ市

【施設名】

いなべ市農業公園

【タイトル】

一面に咲き誇る梅林

色とりどりの「ぼたん」など季節の花々を愛でる

【本文】

県内外から多くの見物客が訪れる「梅林公園」。2月下旬から3月下旬には、「梅まつり」が開催され、広大な梅苑いっぱいには赤、白、ピンクの梅の花が咲き、優しい香りに包まれる。高さ30mの見晴し台から見る眺めは必見！園内にドッグラン付きキャンプ場があるのもうれしい。また、日本パークゴルフ協会認定のパークゴルフコースは36ホールあり、長時間楽しめる。新鮮な野菜を使ったビュッフェランチを味わえる「農家レストラン フラール」も人気。

【ココが魅力！】

1. 色鮮やかな花が咲き誇る梅林は必見！
2. パークゴルフや体験など、楽しみいっぱい
3. 地元の野菜を使ったランチを味わえる

【スタッフのイチオシ】

幅広い世代が楽しめる「パークゴルフ」

→家族やグループで、大自然の中、長時間リーズナブルに楽しめます！ルール等はインストラクターが無料で丁寧にアドバイスします。

【施設情報】

時 9:00~16:00 (最終受付は15:00まで)

休 無休 ※臨時休業あり

料 18ホール：大人500円、小人300円、1日プレー：大人1,200円、小人500円 ※貸道具：100円

【サブ画像キャプション】

1. 鈴鹿山系を背景にした風景
2. 色鮮やかな「ぼたんの花」

3. 農家レストラン「フラール」

【QRコード】

HP、いなか旅のススメ HP、MAP

【近隣スポット】

「にぎわいの森」から車で約 20 分

【地元の耳より情報】

5 月には「ツアー・オブ・ジャパン いなベステージ」を開催！

【施設情報】

〒511-0501 いなべ市藤原町 3071

☎ 0594-46-8377

営 エコ福祉広場 8:30~17:00 / 梅林公園 9:00~16:00

休 年末年始・荒天時 ※詳細は HP で確認

料 入園無料 ※梅まつり開催時は 500 円

P エコ福祉広場 350 台、梅林公園 800 台

【アクセス】

● アクセス 大安 IC から約 35 分 ● MAP→157p-1